

6. Internatio なる!?

◎参加者人数 11名

◎活動報告の趣旨、発足の経緯

活動を通して、英文学科生の英語力の向上を図り、地域コミュニティとの関わりを築くことを目的として、このプロジェクトを立ち上げました。学生のニーズに合わせてイベントを企画し、運営を行ないます。

◎活動内容

(1) FIVB 国際大会 運営・プレス通訳
バレーボールワールドグランプリ 2013 予選ラウンド仙台大会で通訳を行いました。本格的な通訳を行うことは初めてで苦勞した点もありますが、たいへん刺激的で非常に貴重な経験をすることができました。



(2) 仙台地球フェスタ
仙台在住の外国人が仙台国際センターに集まり、それぞれの国の紹介のお手伝いを行いました。

(3) KAKEHASHI プロジェクト
アメリカへ渡り、日本についてのプレゼンテーションを英語で行ない、現地の方と話し合いも行ないました。日本について、そしてアメリカについてお互いを知りたいへん良い機会になりました。

(4) クリスマスパティー

クリスマスケーキの製作、アクティビティーやゲーム等の活動をすべて、英語を用いて行ないました。英語だけでの活動ということで、非常に新鮮味もあり、楽しみながら英語に触れることができたと感じています。

◎活動して考えたこと、今後の課題

本年も様々な国際交流イベント等に参加することで、在仙ボランティア団体と連携をしたり、地域コミュニティの拡大を図ったりすることができました。これからも、Internatio なる!?!では本学科の学生の英語力の向上を図るため、より多くの様々な機会を作り、また積極的にその機会に参加していきたいと思ひます。そして、これまで以上に英語力向上をさせるため、学内の教室等で英語の勉強会やアクティビティーを行うといった活動も行なっていきたいと考えています。

